

コンテンツデザイン論

選 択

開講年次：2年次後期

科目区分：講 義

単 位：2 単位

講義時間：30 時間

■**科目のねらい**：多様化するさまざまなメディアが存在する中でコンテンツを制作することは、人間の知的欲求や感覚的欲求を満たす物・事柄を生産し、提供することと等しい。本講義では、このことを効果的に行なう為に、コンテンツデザインの歴史、デザイン要素、表現技術、領域、評価法など、コンテンツデザインの基本的な考え方を多角的に学ぶ。

■**到達目標**：①コンテンツデザインの歴史や分野を理解する。
②コンテンツデザインに必要な要素や表現方法、評価法について理解する。
③コンテンツデザインの多様性と、それらの関連を理解する。

■**担当教員**：【◎は科目責任者】

◎細谷 多聞／石井 雅博／齋藤 利明／城間 祥之／大淵 一博／福田 大年／松永 康佑

■**授業計画・内容**：

第 1 回	コンテンツデザインの歴史と概念	細谷
第 2 回	企業・公共事業などの戦略的なコンテンツ	城間
第 3 回	コンテンツを科学する - 主観評価の客観的評価 -	城間
第 4 回	情報デザイン 1	福田
第 5 回	情報デザイン 2	福田
第 6 回	メディアアート/数学とアート	松永
第 7 回	ゲームデザイン	松永
第 8 回	演劇やTV、ディスプレイにおける空間演出	齋藤
第 9 回	錯視の造形	齋藤
第10回	アプリケーション設計 1	大淵
第11回	アプリケーション設計 2	大淵
第12回	研究および評価 1	石井
第13回	研究および評価 2	石井
第14回	インタラクティブコンテンツ 1	細谷
第15回	インタラクティブコンテンツ 2	細谷

■**教科書**：なし

■**参考文献**：適宜紹介する。

■**成績評価基準と方法**：レポートによる評価

評価方法	到達目標			評価基準	評価割合(%)
	到達目標①	到達目標②	到達目標③		
定期試験	◎	◎	◎	学期末試験を課す	70
小テスト・授業内レポート					
授業態度					
発表					
課題・作品					
出席			○	規定の出席日数	30
その他					

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：コンテンツデザイン分野の専門科目全般に関連する。

■**その他（学生へのメッセージ・履修上の留意点）**：自分の注目するデザイン、コンテンツを持つように心がけること。また、その関心が本講義で扱う分野といかなる関連性を持っているかを、常に問いながら授業を受けること。